

答申書 資料編 (補助金).xls

2. 補助金

(単位 千円)

番号	所属	事業名	事業の内容	平成19年度予算額		見直し案		各団体との協議状況	条例規則要綱等	
				全体	一般財源		年度			説明(斜体は行政改革推進委員会の意見等)
						影響額				
運営費補助										
1	市民	防犯協会補助金	砂川市防犯協会の運営費の一部を負担することにより、市民が犯罪の被害に遭わないよう防犯に対する意識向上を図る。	36		3	20	10%削減	会長と協議を行い理解を得た。	
2	市民	消費者協会補助金	平成14年10月に設立された砂川消費者協会の活動を支援するとともに、消費生活に関する相談業務を行えるよう研修等にかかる費用の補助。砂川消費者協会に対する相談業務補助です。	246		24	20	10%削減	会長と協議を行い理解を得た。	
3	市民	保護司会補助金	法務大臣より委嘱を受けた保護司が組織する砂川地区保護司会砂川分区に運営費補助を行い、「社会を明るくする運動」の実施など、市内の更生保護活動の増進を図ることを目的とする。	30		3	20	10%削減	砂川分区代表と協議。削減について理解を得た。	
4	市民	町内会連合会補助金	市内89町内会(約7,200戸加入)を統括する町内会連合会に対し、運営費の一部を補助することにより、町内会活動の活性化を図り組織の強化を図り、もって住民の地域福祉の向上に寄与する。	528		0			平成18年度より収入の3割強を占めていた簡易保険取扱手数料が激減(1,420千円 169千円 1,251千円)しており、大幅な歳出の見直しを行っていることもあり、現段階での見直しは不可と考える。	
5	市民	社会福祉協議会補助金	社会福祉法人砂川市社会福祉協議会の人件費を補助する。	19,408		603	20		職員1名退職後の補充を嘱託職員で対応し補助金の削減に努めた。職員人件費の独自削減により補助額も削減となる。	
6	市民	地域活動支援センター運営費補助金	知的障害者等の地域の実情に応じた創作活動、生産活動の機会の提供、社会との交流の促進及び日中における活動の場の確保を目的とする。障害者自立支援法により市町村に事業実施が義務づけられた「地域生活支援事業」の必須事業の一つ。(つむぎの家)	7,500		0			障害者自立支援法による市町村事業であり見直しは不可である。国及び道の補助事業である。	
7	市民	地域活動支援センター運営費補助金	身体障害者等の地域の実情に応じた創作活動、生産活動の機会の提供、社会との交流の促進及び日中における活動の場の確保を目的とする。障害者自立支援法により市町村に事業実施が義務づけられた「地域生活支援事業」の必須事業の一つ。(つばさ、和)	8,576		0		同上		
8	市民	地域活動支援センター運営費補助金	精神障害者等の地域の実情に応じた創作活動、生産活動の機会の提供、社会との交流の促進及び日中における活動の場の確保を目的とする。障害者自立支援法により市町村に事業実施が義務づけられた「地域生活支援事業」の必須事業の一つ。(くるみ会)	5,451		0		同上		
9	市民	老人クラブ運営費補助金	単位老人クラブの運営経費の一部を補助することにより、高齢者の生きがいと健康づくりに資する活動・事業を推進し、その活動・事業の育成につなげる。60歳以上の高齢者により組織する単位老人クラブの運営費補助(1月3,000円×12ヶ月)+(会員割1人380円×会員数)。	1,599		69	20		前回行革により1割削減し、平成19年度より更に均等割分を46,560円 36,000円に削減しているが、市上乗せ分、会員割、380円の10%削減を図る。	
10	市民	老人クラブ連合会運営費補助金	老人クラブ連合会の運営経費の一部を補助することにより、高齢者の生きがいと健康づくりに資する活動・事業を推進し、その活動・事業の育成につなげる。単位老人クラブによって組織する連合老人クラブ。道補助単価と同額。	446		0			道補助基準を採用。	
11	市民	食生活改善協議会補助金	市民の健康の保持増進を図るために、市が養成した食生活改善推進員が、地域において健康づくりのための食生活の改善・普及活動を展開していくための補助金である。	235		23	20	10%削減	10%削減について理解を得た。	
12	市民	衛生組合補助金	町内会衛生組織の実践活動を推進している砂川市衛生組合に対し、運営費の一部を補助する。春・秋飛散ごみ回収の実施、河川清掃、衛生組合だよりの発刊、表彰事業の実施、各種関連事業への参加を行っている。	240		24	20	10%削減	組合長と協議を行い理解を得た。	
13	市民	公衆浴場運営費補助金	「公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律」56.6.9法69)により地方公共団体の責任において、助成等の必要な措置を行い、公衆浴場の確保を図る	600		0			道と同額(200千円×3)を補助している。なお1施設は平成19年8月で廃業している。	

答申書 資料編 (補助金).xls

(単位 千円)

番号	所属	事業名	事業の内容	平成19年度予算額		見直し案		各団体との協議状況	条例規則要綱等	
				全体	一般財源		年度			説明(斜体は行政改革推進委員会の意見等)
						影響額				
14	経済	農民協議会運営費補助金	農業者の社会的、経済的向上を目指し、農政改革・農産物価格要求運動・税対策・組織の意思結集に努め、砂川市農業の発展に寄与する諸運動を展開する運営費として支援する。	135		13	20	10%削減	10%削減について代表者に説明し理解を得たが、今後は役員会等で理解をいただくようお願いした。	
15	教育	文化協会補助金	昭和42年に砂川市の芸術・文化の発展に寄与することを目的として設立された文化協会の活動支援として運営費の一部を補助している。	36		1	20	市として今後も上部団体への負担金相当額を助成することとする。	会長と協議し、その後会長と役員と協議し理解を得た。	
16	教育	体育協会補助金	体育協会への運営費補助	203		20	20	10%削減	10%削減について理解を得た。	
17	教育	PTA連合会補助金	PTA活動に関する各種研修会への参加経費を補助しPTA活動の向上、活性化を図る。	45		4	20	10%削減	会長と協議、その後10%削減についてPTA総会にて理解を得た。	

事業費補助									
番号	所属	事業名	事業の内容	平成19年度予算額	見直し案	年度	説明(斜体は行政改革推進委員会の意見等)	各団体との協議状況	条例規則要綱等
18	総務	自主研修補助金	職員自ら行なう研修に対し経費の1/2を限度(上限2万)に補助する	40	40	20	自主研修補助を廃止する。		
19	総務	職員福利厚生会補助金	市役所職員福利厚生会に対し、職員1人につき、4,000円を補助する。	792	198	20	福利厚生会の自主運営を求め補助金の全廃に向け段階的に削減する。 Q 法律で定められているものではないのか？ A 厚生事業は地公法で定められているものですが、金額が決まっているものでなく、少ない予算で実施してもらうもので補助金の削減も職員が率先して行なうものです。	職員団体と協議中	
20	総務	ふるさと活性化事業補助金	イベントの開催やボランティア活動の実践、まちづくりのための人材育成など、地域の活性化に取り組む団体の活動に対し、補助金を交付することにより、これらの活動を援助助長し、本市の活性化を図る。	1,800	1,500	20	過去5年の平均申請件数は1件に満たず、また、交付額も平均314千円であることから、交付額の上限を設けることにしたい。・事業費:申請件数1件×交付上限額300千円		
21	市民	防犯灯設置費補助金	各町内の新設防犯灯に対して、50%を補助するものです。	389	38	20	50%補助としているが、1灯当たりの上限額の設定により削減は可能である。	町内会連合会と協議し上限設定について理解を得た。	
22	市民	防犯灯維持費補助金	各町内防犯灯の維持費に対して、80%を補助するものです。	7,013	0		前回の行革で平成17年度後期から補助率の引き下げ(100→80%)を実施しており、平成20年度からの改正は難しいが、さらなる引き下げについて町内会の理解を求める必要がある。		
23	市民	福祉団体研修費等補助金	社会福祉係が所管する福祉関係団体7団体・11事業が研修事業等において使用するバスの賃借料を補助する。	571	56	20	利用する団体からのバス賃借料の一部負担等を検討し削減する。	各団体と協議し一部負担について理解を得た。	
24	市民	福祉団体研修費等補助金	児童家庭係が所管する福祉関係団体が研修事業等において使用するバスの賃借料を補助する。	129	12	20	同上	同上	
25	市民	施設維持管理補助金	砂川総合福祉センターの維持管理費等の補助及び大規模改修等における費用の助成する。維持管理に要する経費から使用料を控除し残額を補助	6,708		20	高齢者、身体障害者、母子家庭、児童及び婦人団体並びに社会福祉事業に協力する団体に対し使用料を減免しているが、減免規定を見直し維持費にかかる補助の削減を図る方向で社協において検討を予定している。	社会福祉協議会の理事会において協議を開始している。一部負担をお願いする方向で進んでいる。	
26	市民	起債償還金補助金	砂川総合福祉センター大規模改修の借入金の償還費を補助する。	1,143	0		債務負担 平成23年度まで		
27	市民	つむぎの家通所交通費補助金	知的障害者共同作業所つむぎの家(自立支援センター内)に通所する者に対し、公共交通機関を利用した場合の交通費の一部を助成している。	96	0		社会復帰のための就労訓練であり、継続して実施する。		

答申書 資料編 (補助金).xls

(単位 千円)

番号	所属	事業名	事業の内容	平成19年度予算額		見直し案		各団体との協議状況	条例規則要綱等
				全体	一般財源	年度	説明(斜体は行政改革推進委員会の意見等)		
					影響額				
28	市民	身体障害者福祉協会補助金	砂川身体障害者福祉協会が参加する空知管内身体障害者スポーツ大会の参加負担金を補助することにより、身体障害者スポーツの振興と身体障害者相互の交流を促す。	45		0			
29	市民	重度身体障害者ハイヤー料金補助金	身体障害者手帳1・2級の下肢・体幹・移動機能・視覚障害者又は身体障害者手帳1級の内部障害者であって歩行困難の記述があるものが対象。	636		0			
30	市民	くすみ会通所施設通所交通費補助金	自宅より社会復帰施設まで、公共交通機関の往復交通費の実費の45/100を申請により補助する。	688		0			
31	市民	社会福祉法人等低所得利用者負担額軽減補助金	低所得で生計が困難であるものについて、介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人等が、その社会的な役割にかんがみ、利用者負担を軽減することにより、介護保険サービスの利用促進を図ることを目的とし、軽減した費用の一部を法人に助成する。	393		0			
32	市民	老人クラブ敬老旅行費補助金	高齢者の社会参加活動の推進を図るため、昭和48年度に本事業を開始した。研修旅行、レクリエーション等に利用するバスの借り上げ料を補助することにより高齢者の教養及び心身の健康増進につなげて行くために実施している。	1,110		555	20	研修旅行については、引続き利用施設の無料送迎バスの利用等を勧めるとともに、利用する老人クラブのバス賃借料の一部負担を検討し削減する。	老人クラブ連合会会長と協議し、有料バス利用の際、1割の負担について役員会で理解をいただくよう取り計らい願うこととなった。
33	市民	通園交通費補助金	母子通園センターへ通園する際に、公共交通機関(JR及びバス)を使用する保護者に対して、その費用の一部(45/100)を助成することで経済的負担を軽減する。	78		0			
34	市民	団体回収補助金	ごみの減量化・資源化・再利用を図るため、地域ぐるみの資源物団体回収を奨励する。	4,580		458	20	集団回収は地域に密着した自主的なごみ減量・リサイクル活動であり、資源ごみの有効活用、地域コミュニティ等の観点から有益性の高い事業である。現在キロ当たり4円の回収団体への補助金を3円に引下げる。ただし、引続き団体回収を奨励するため、予算措置は1割削減とする。	町内会連合会と協議し1円の削減について理解を得た。
35	経済	転作経営安定対策事業補助金	米の生産調整に伴う転作の現地確認事務に必要な水稻共済図の資料提供及び現地確認の指導を受ける	72					
36	経済	新規就農者支援事業補助金	農業外から新たに農業経営を始める新規就農者への支援として、農地の年間賃借料助成、農業用機械・施設又は資材の購入に要する経費の助成。	50		0			
37	経済	国営造成施設管理体制整備促進事業補助金	農業水利施設の有する多面的機能について、地域の取り組みを促進する観点から、土地改良区の管理体制の整備を図り管理の適正化に資する。	2,654		0			
38	経済	乳牛検定事業補助金	砂川市乳牛検定組合が実施している乳牛検定事業に係る費用の一部補助。	75		7	20	10%削減	10%削減について代表者に説明し理解を得たが、今後は役員会等で理解をいただくようお願いした。
39	経済	優良種雄牛精液購入費補助金	乳用種雄牛評価成績により選定した種雄牛の精液購入費を一部補助する。	150		15	20	10%削減	10%削減について代表者に説明し理解を得たが、今後は役員会等で理解をいただくようお願いした。
40	経済	家畜診療事業補助金	7市町を区域として中空知農業共済組合が実施している家畜診療事業の運営経費の一部補助。	400			20		加入7市町と協議を進め負担割合の不均衡を是正する。
41	経済	中空知酪農ヘルパー利用組合補助金	毎日の搾乳作業等周年拘束の強い酪農経営に対処するため、酪農家に代わって行うヘルパー事業。	223		223	20		19年度で終了とする。

答申書 資料編 (補助金).xls

(単位 千円)

番号	所属	事業名	事業の内容	平成19年度予算額		見直し案		各団体との協議状況	条例規則要綱等	
				全体	一般財源		年度			説明(斜体は行政改革推進委員会の意見等)
						影響額				
42	経済	21世紀北の森づくり推進事業補助金	未立木地や伐採跡地などを対象に通常の造林補助(植栽)のほかに、残りの所有者負担分に道と市が補助(上乘せ)を行い森林所有者の経費負担の軽減を図るとともに人工林地の拡大を図る。	35		0	国補助20千円			
43	経済	商工会議所事業補助金	商工会議所における事業、中小企業相談事業、商工業近代化事業に対する市補助	9,544		200	20 近代化事業分120万円を100万円に減額する。	20万円減額し、100万円とすることを商工会議所担当者に理解を得、役員会で協議することとなった。		
44	経済	中小企業等振興補助金	中心市街地で展開されている賑わいイベント「中央市場お祭り広場」「砂川市買い物駐車場盆踊り大会」「朝日町サマーフェスティバル」に対しての一部補助を行う	810		81	20 10%削減	10%削減については、条例事項として来年度から変更となることとの理解を得た。		
45	経済	スイートロード事業補助金	砂川のお菓子の魅力を最大限活用し、まちのPRアップと市外消費者を誘引する効果的なソフト事業を展開する「スイートロード協議会」への補助	2,200		0	市町村振興協会の補助期間が終了するまでに見直しを図る。1/2補助			
46	経済	砂川市TMO事業補助金	東1条～西1条の南1丁目線、道道砂川停車場線、西1条～西3条の北2丁目線の沿道植樹マ스에花を植え、中心市街地の環境美化を図る	100		0	砂川市TMO構想の事業「もっと花いっぱい運動」は、平成17年度スタート事業で、歩いて暮らせるコンパクトな市街地形成と中心市街地活性化を目指している。中心市街地活性化基本計画のソフト事業の中核的組織として今後強化を図ることとして計画の認定を受けている。継続して実施する必要があることから現行のままとする。			
47	経済	納涼花火大会補助金	ラブリバー砂川夏祭りイベントの一つである納涼花火大会に一部補助する。事業運営に対する定額補助であるが、打ち上げ花火に対する協賛。	225		22	20 10%削減	10%削減について商工会議所担当者に理解を得、役員会にて協議することとなった。		
48	経済	観光協会補助金	観光事業の発展と振興を図るため、市民や市民団体及び事業者等が連携協調して事業展開を図り、経済発展と生活文化の振興に寄与することを目的に設置された観光協会に補助する。	10,047		576	20 事業補助金(イベント分)について10%削減。 ・どのイベントも運営には企業のお世話になっており、そういうことで砂川の祭りが何とか成り立っているものであります。企業の皆さん方が厳しいながらも砂川市のイベントに快く協力してくれていることをご理解いただきたい。	事業費(イベント分)補助金10%削減について観光協会事務局長に理解を得、役員会で協議することとなった。		
49	建設	高齢者等安心住まい住宅改修補助金	在宅高齢者等の住宅改修に際して、工事費用の一部を助成することにより、安心安全な住宅ストックの増進を図る。	900		0	21 20年度までの時限立法による施策である。21年度以降については、当該事業の実施可否及び内容に関する協議を20年度以降進める。			
50	建設	永く住まいる住宅改修補助金	住宅の耐久性又は基本性能の向上を図るための改修に際して、工事費用の一部を助成することにより、安心安全な住宅ストックの増進を図るとともに、持ち家建設の促進を図る。	8,000		0	21 同上			
51	建設	まちなか住まいる等住宅促進補助金	新築、建売又は中古住宅購入に際して、工事費用の一部を助成することにより、安心安全な住宅ストックの増進を図るとともに、持ち家建設を促進し、まちなかへの居住誘導を図る。	17,280		0	21 同上			
52	教育	幼稚園就園奨励補助金	私立幼稚園の入園料及び保育料を所得に応じて減免することにより、保護者の経済的負担を軽減する。	5,279		0	平成17年度に抜本的に要綱改正を実施した。			
53	教育	大会出場補助金	小学校におけるスクールバンド等の全道大会出場の経費を補助する。	90		0	予選成績により増減する。平成17年に要綱の見直しを行なった。	校長会と協議現行のままとする。		
54	教育	大会出場補助金	中学校体育大会等の全道・全国大会出場の経費を補助する。	900		0	同上	校長会と協議現行のままとする。		
55	教育	郷土研究会補助金	郷土研究誌「郷土研究」を編集している砂川市郷土研究会に印刷費用として補助金を支出している。	155		0	「郷土研究会」は砂川の歴史を後世に伝える唯一の貴重な団体である。補助金は印刷製本費にかかる経費であり、製本部数の調整と原稿量の圧縮について関係団体と協議し補助削減について検討したい。	今後も印刷に係る経費を補助することとなった。現在の単価が最低の単価である。		
56	教育	子ども会ジャリン子夏祭り補助金	ジャリン子夏祭りの企画運営を通して子どもや親、地域住民の連帯を図り、子どもの生きる力を育てる。	180		18	20 10%削減	役員会で協議し10%削減について理解された。		

答申書 資料編 (補助金).xls

(単位 千円)

番号	所属	事業名	事業の内容	平成19年度予算額		見直し案		各団体との協議状況	条例規則要綱等	
				全体	一般財源		年度			説明(斜体は行政改革推進委員会の意見等)
						影響額				
57	教育	(財)生涯学習振興協会補助金	特色あるスポーツ、文化活動を推進し、砂川市における生涯学習の振興を図る。	9,962			20	指定管理者制度や他の民間団体、NPO法人等の動向に十分注意し、その上で市民ニーズに合致するよう手段の見直し等を行うことで、より効果的な生涯学習の振興を図る。施設の管理委託も含め、体育協会と協議する。ただし、事業費の見積もりは現段階ではできない。		
58	教育	スポーツ振興補助金	スポーツに係る大会等の地元開催及び当市を代表して大会への出場を行うものに対し、開催又は出場に要する経費の一部を補助する。	650		0		例年、実績に応じて対応しているため現状の予算とする。平成17年に補助率を50%削減した。		
59	教育	スポーツ少年団育成補助金	スポーツ少年団登録料と7少年団への補助金	225		22	20	10%削減	10%削減について理解を得た。	
60	総務	砂川市土地開発公社事業補助金	近年の地価の下落によりあかね団地・すずらん団地の住宅用地販売が不振なことから、簿価と時価の差額相当額を助成することにより、土地開発公社の住宅用地販売促進を図る	7,500		0		平成18年度開始事業		
補助金影響額				計	103,917	4,808				